

〔症例概要〕

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 10歳 未満	成長ホルモン 負荷テスト・ 低身長検査	95mL 1日間	<p>アナフィラキシー</p> <p>投与日 アルギニン負荷試験のためアルギニン95mL投与。 (投与終了日) 終了30分後 全身に膨隆疹とかゆみが発現。 全身蕁麻疹、かゆみを訴え、血圧86/36低下。 チアノーゼ(+)、ヒドロキシジン塩酸塩1A投与後、 SpO₂80%まで低下。 顔色悪く、SpO₂80%前半だったため酸素10Lと生食投与。 プレドニゾン20mg静脈注射、酸素追加で8L投与。 血圧回復したので生食投与及び全身クーリング処置続け20分 後に容体安定。一旦落ち着くもトイレに立ったときに顔色不 良あり、臥床後軽快。 膨隆疹は治まったがかゆみはあり、呼吸苦はなし。</p>
併用薬：なし				

〔症例概要〕

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用												
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置												
2	男 10歳 未満	低身長負荷 試験	13g 1回	<p>アナフィラキシー (呼吸困難、嘔吐、腹痛)</p> <p>投与開始日 本剤を点滴静注投与。 (投与終了日) 投与開始30 咳が発現し、その後、全身の紅斑(蕁麻疹)、呼吸困難、腹 分以内 痛が発現。 アドレナリン静注、アドレナリン吸入、ヒドロキシジン点滴 静注、プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム静注投与 を開始。 血圧低下は認められなかった。 上記薬剤投与後、症状は改善。 モニタリングのため、退院を延期。 投与1日後 二相性反応は認められず、退院。</p>												
<p>臨床検査値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査項目(単位)</th> <th>投与日 (投与開始前)</th> <th>投与日 (投与15分後)</th> <th>投与日 (投与21分後)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収縮期血圧 (mmHg)</td> <td>117</td> <td>94</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>拡張期血圧 (mmHg)</td> <td>77</td> <td>78</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table>					検査項目(単位)	投与日 (投与開始前)	投与日 (投与15分後)	投与日 (投与21分後)	収縮期血圧 (mmHg)	117	94	126	拡張期血圧 (mmHg)	77	78	66
検査項目(単位)	投与日 (投与開始前)	投与日 (投与15分後)	投与日 (投与21分後)													
収縮期血圧 (mmHg)	117	94	126													
拡張期血圧 (mmHg)	77	78	66													
併用被疑薬：なし																
併用薬：なし																